

## 専門部会報告シート

部会名	相談・くらしの部会	報告回	令和元年度第3回全体会
委員 氏名		氏名	選出母体及び役職等
	1	◎鈴木 卓郎	地域生活支援センタープラザ 施設長
	2	○松林 宏	J P S 訪問介護ステーション 管理者
	3	原 郷史	地域生活支援センターふらっと センター長
	4	犬飼 知子	N P O 法人ポップシップ 代表理事
	5	椛島 剛之	障害当事者
	6	河井 文	府中市肢体不自由児者父母の会 会長
	7	栗山 恵久子	府中市手をつなぐ親の会 会員
	8	野村 忠良	府中市精神障害者を守る家族会 会長
	9	吉井 康之	府中市社会福祉協議会 地域福祉部地域活動推進課長補佐兼権利擁護課長補佐兼まちづくり推進係長兼府中ボランティアセンター長
	10	古寺 久仁子	東京都立多摩療育園 相談主任技術員（統括課長代理）
	11	鹿内 弘実	東京都立府中療育センター 事務次長
	12	山科 美絵	多摩府中保健所 保健対策課地域保健第一担当（課長代理）
	※部会長は◎、副部会長は○		
現状	<p>地域生活支援拠点等について、第5期障害福祉計画（平成30年度～32年度）では、平成32年度末（令和2年度末）までに「各市町村又は各障害保健福祉圏域に少なくとも1ヶ所の整備」を基本としているが、府中市では整備が未だ進んでいない。障害者の重度化・高齢化、親亡き後を見据え、地域全体で障害者を支える体制が求められている。平成31年3月の府中市自立支援協議会答申書で相談支援部会からの答申として、基幹相談支援センターの設置について取りまとめた内容も踏まえ、府中市の実情に応じた地域生活支援拠点等の整備に向けた検討を進めて行くことが必要な状況である。</p>		
検討 テーマ (概要)	<p>府中市において、市民の方々が障害の種類や程度にかかわらず、安心して地域での生活を送れるような支援体制を整えるために、地域生活支援拠点等の整備に関して必要な機能を検討する。部会の議論の中では、府中市で地域生活支援拠点等の目的を、「いろんな障害があっても、地域で安心して暮らすことができる」と整理している。</p>		

【令和元年度の取組】

\*相談・くらしの部会での地域生活支援拠点等の整備に関する検討

今年度上半期の部会での取組については、第2回全体会にて報告した内容を参照のこと。今年度下半期は、3回の部会を開催した。また、9月24日には八王子市の地域生活支援拠点等の取り組みについて、視察を実施した。以下、部会での取組経過を記載する。

① 八王子市の地域生活支援拠点等の取り組みについての視察会

9月24日(火)に八王子市生涯学習センターにて、上記視察会を開催した。八王子市からは、八王子市障害者福祉課の地域生活支援拠点等事業の担当者と、実際に地域生活支援拠点等を担っている相談支援事業所の方が列席し、説明が行われた。

八王子市では、平成27年度10月から国が示したモデル事業として拠点等事業を開始し、平成28年度4月より本格実施した。地域特性を鑑みて拠点の整備は面的整備とし、既存の障害福祉サービスや福祉制度の狭間にある方へも支援を届けることを目標とした。また、八王子市の地域特性として、長期入院からの退院支援とピアサポーターの活動にも力を入れて取り組むこととなった。

八王子市は、市内5ヶ所の相談支援事業所を地域生活支援拠点等に指定し、年間予算を組んで事業を展開している。5ヶ所の事業所は、地区分けや障害種別分けはしていないが、それぞれに障害分野の得意・不得意があり、連携・分担している。地域生活の体験の場として、別事業の予算でマンションの1室を利用している。緊急時の受け入れ・対応については、すでに5ヶ所の拠点事業所で支援を提供している方を対象に個別に連絡先を伝えるなどを行っており、一般市民に広く公開されているわけではない。拠点等事業の支援対象者は、平成30年度74名おり、少しずつ増えている。支援の事例として、福祉サービスの利用を拒否している方をサービスにつなげるために訪問を重ねたり、精神科病院から退院直後の方に1ヶ月間毎日訪問を重ねたりという、必要なタイミングで手厚い支援を提供することが行われているとのことであった。

② 府中市における地域課題の抽出とその方法について

上記の八王子市での視察と、9月4日に実施した厚生労働省担当者を招いての地域生活支援拠点等についての説明会の内容を踏まえて、部会では、「地域生活支援拠点等に必要な機能を考えるためには、府中市の地域課題をより具体的に抽出することが必要」との認識を得た。そのためには、自立支援協議会の委員だけではなく、市内の障害者・家族・事業者等の意見をもっと幅広く聞くことが必要である。その具体的な方法について、下半期3回の部会において検討を行った。

取組  
経過

検討  
結果

1 地域生活支援拠点等を考える意見交換会の開催  
 部会では、府中市での地域課題について幅広い意見を聞くために、今年度6月に実施した「これからの府中市の障害者相談支援のあり方を考える懇話会」のやり方を踏まえて、新たに上記の意見交換会を開催することを決定した。

(1) 意見交換会は、令和2年2月12日(水)に開催することを決めた。

(2) 意見交換会の参加者は、自立支援協議会の委員、6月の懇話会で出席依頼をした市内の障害当事者・家族・各団体等の代表者、さらに地域生活支援拠点等の機能にかかわる市内の事業所・医療機関等とし、総勢40名以上に出席依頼を出した。

(3) 意見交換会当日は、まず参加者に地域生活支援拠点等の説明を行った後、すべての参加者が意見をいいやすいように、KJ法を用いたグループワーク方式で意見交換を行うことにした。グループの進行は、部会の委員が行うこととなった。

2 意見交換会の内容をふまえた地域課題の抽出  
 2月12日に上記の意見交換会を開催した後、改めて部会を開催し、グループワークの中での意見を地域課題として抽出する作業を行うこととした。また、次期府中市障害福祉計画等にかかわるアンケートの自由記載内容からも、地域課題の抽出を行っていくことを今後の部会の取り組みとして確認した。

会議開  
催状況  
と内容

	日程	内容
第1回	5月16日	<ul style="list-style-type: none"> <li>*事務局より、地域生活支援拠点等の概要について国の資料に基づいて説明が行われた。</li> <li>*地域生活支援拠点等の実際をよりよく知るために、外部講師を招いて勉強会をすることと、他自治体への視察を行うことが必要と確認された。</li> <li>*懇話会の開催について具体的な日時と当日の報告内容等を確認した。</li> </ul>
第2回	7月2日	<ul style="list-style-type: none"> <li>*6月26日に開催した「これからの府中市の障害者相談支援のありかたを考える懇話会」の振り返りを行った。今後、府中市障害者等地域自立支援協議会として同様の懇話会を定期的に行うことが必要との議論になり、今年度第2回の全体会で議題として提出し、協議することになった。</li> <li>*府中市における地域生活支援拠点等の整備の目的を確認した。</li> <li>*地域生活支援拠点等の機能のうち、基幹相談支援センターにはない機能である「体験の機会・場」「緊急時の受け入れ・対応」についてどう整備すべきか協議した。</li> <li>*地域生活支援拠点等の機能について、今後どのように整理して検討していくかを確認した。</li> </ul>

第3回	8月2日	<ul style="list-style-type: none"> <li>*厚生労働省の担当者による説明会について、説明会で聞きたい内容を確認し、事前に担当者に伝えておく内容をまとめることとした。</li> <li>*八王子市での地域生活支援拠点等の視察について、視察時に具体的に知りたい内容を確認し、事前に先方に伝えておく内容をまとめることとした。</li> </ul>
説明会	9月4日	<ul style="list-style-type: none"> <li>*厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課地域生活推進室より藤川雄一専門官を招いて、地域生活支援拠点等に関する説明会を開催した。</li> <li>*地域生活支援拠点事業における背景や、整備を進める上での留意点などの説明を受け、質疑応答をした。</li> </ul>
視察	9月24日	<ul style="list-style-type: none"> <li>*先行事例である八王子市へ、地域生活支援拠点事業の説明を受けるため視察した。</li> <li>*八王子市及び地域生活支援拠点事業所職員より、事業説明を受けた後、質疑応答をした。</li> </ul>
第4回	10月18日	<ul style="list-style-type: none"> <li>*9月4日の地域生活支援拠点等に関する厚生労働省の説明会についての報告が行われた。</li> <li>*9月24日の八王子市での視察会についての報告が行われた。</li> <li>*以上の報告をふまえて、今後府中市で地域生活支援拠点等の整備を進めるために、まず地域課題の抽出と共有を行うことが必要であるとの結論を得た。そして、地域課題について幅広い意見を聞くために、「地域生活支援拠点等を考える意見交換会」を開催することを決めた。</li> </ul>
第5回	11月25日	<ul style="list-style-type: none"> <li>*「地域生活支援拠点等を考える意見交換会」に参加を呼びかける府中市内の各団体、個人を検討した。</li> <li>*意見交換会の進め方について検討し、今回はグループワーク方式で行うことを決めた。</li> </ul>
第6回	12月16日	<ul style="list-style-type: none"> <li>*「地域生活支援拠点等を考える意見交換会」の開催日時が決まり、出席依頼をする方たちのリストを確定した。</li> <li>*意見交換会当日のグループワークの進め方について、具体的なタイムテーブルを検討した。</li> </ul>